



小中学校教員の地元企業見学・交流会

8月2日(水)、最上管内の小中学校等の教員17名の参加のもと、地元企業見学や企業の方々との交流会を開催しました。教員が地元企業の理解を深め、授業等で地元企業について取り上げてもらうことで、キャリア教育、地元定着につなげていくことを目的に実施しました。今回は製造業を中心に5社を訪問しました。

参加教員の感想 ～アンケート結果から～

- 児童がなりたい職業を考えたとき、知らない仕事の名前はあがない。工業団地で働きたいと思う児童でもどんな企業があるのか知らないのでは。
- 企業の見学受入体制が整っているのがわかり、これから活用していきたい。
- 機械化された大きな工場から、手作りの小さな工場まで、見学することができとても勉強になった。
- 教え子が働いている姿をみて、地元に残り、地域や家族を支えていることを実感しました。
- 文化・自然だけでなく、地域産業とつながるきっかけが必要と感じた。現場に行くことで「あこがれ」が強くなるのではないかな。
- 企業は人材確保、子どもたちは就職先確保が課題。そのマッチングが安心な暮らしに結び付くのでは。
- 専門技術、仕事にやりがいもち、仕事としている従業員の姿をみると、子どもの心も動き、将来に向けての視野が広がるのではないかな。
- 見学では、専門用語は少なく、子どもたちにわかりやすい言葉を使ったり、製品実物を見せていただくと、よかったと思った。

1 企業の方々との意見交換

企業見学の前に、訪問先の企業の方と、教員として、「子どもを地元定着させるため」になにができるか、グループワークを行いました。

地元定着のために、子ども、親、教員、企業など、様々な視点からのアプローチの仕方について話し合いました。教員と企業、普段話し合うことが少ない両者でしたが、活発な意見交換がなされました。



2 企業訪問① ～山形航空電子株式会社～

企業見学の1か所目は、新庄横根工業団地にある「山形航空電子株式会社」。スマートフォンに内蔵されているコネクタなどの部品等を製造している企業です。

様々な機械で、微細な部品を製造し、その場で部品の画像をとって検査を行う工程を見学しました。最先端のものづくりを肌で感じることができました。

見学、インターンシップ体制が整っており、子どもたちとの工場見学のイメージがわいたのではないのでしょうか。

社員食堂も完備され、食堂には大きな新庄まつりのタペストリーが。郷土愛を感じる企業でした。



3 新庄中核工業団地の取組み

見学途中に 1,700 人もの従業員が働いている新庄中核工業団地について、企業の方から説明していただきました。最上地域の中心の雇用の場となっています。

また日程の都合上見学ができない企業や業務上見学が難しい企業などについても、教員に知ってもらいことから、(株)新庄エレメックス、(株)ヤマムラの企業説明もお聞きしました。

4 企業訪問② ～株式会社ハザキエンジニア～

2か所目は、新庄中核工業団地の「株式会社ハザキエンジニア」。密封された環境のクリーンルームのもと、スマートフォンの小型カメラなど、精密部品の洗浄・組立・加工・検査等が行っています。大変細かな部品を扱い、手先の器用さが必要な作業と感じました。

このほか、工場内設備は自社で施工することで経費を抑制したこと、クリーンルームを活かした野菜栽培の実績等の話しをお聞きし、教員の方々も興味深々。



5 企業訪問③ ～株式会社マスコエンジニアリング～



3か所目は「株式会社マスコエンジニアリング」。トヨタ自動車東日本の県内初の第1次サプライヤーとなった企業です。街の中で目にする車の部品の製造過程をみることができました。

工場ですまず初めに見た大型プレス機の音にビックリ。体にズシン!!ズシン!!と響く音。そしてロボットアームによる部品の折り曲げ。子どもたちが「お〜っ!!」ということ間違いなし(^^)!

6 企業訪問④ ～有限会社グリーンバレー～

4か所目は「有限会社グリーンバレー」。革製品の製造の企業です。有名ブランドの製品のほか、自社ブランドの財布、名刺、小物入れ等も製造。現在、新庄市のふるさと納税の返礼品や、ネット通販により受注も増えてきているとのこと。

現場は、ミシンで皮を縫う音、ドンドンと金づちで製品を整える音が響き渡ります。



7 企業訪問⑤ ～株式会社山形メタル～



最後の見学先は「株式会社山形メタル」。スカイツリー、JRの駅やヤマザワなど、普段目にする建物の外壁を中心に製造している企業です。ひとつひとつが建物にあった受注生産の従業員の方の技術力に教員の方々も関心。

広大な工場。そのため冷房機器をいれることが難しいため、屋根に遮熱塗料を塗り、またファン入りの作業服を着用するなど、従業員の働きやすい環境の整備に取り組んでいるお話もお聞きしました。

～ 問い合わせ先 ～

〒996-0002 山形県新庄市金沢字大路上 2034 山形県最上総合支庁地域産業経済課 産業振興担当
TEL 0233-29-1309 FAX 0233-23-2628

発行日：平成 29 年 8 月